

野焼きは法律により禁止されています

野焼き（野外焼却）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で一部の例外を除いて禁止されています。周囲にお住まいの方々に「悪臭がする」「洗濯物が汚れる」などの被害を及ぼすこともあるほか、ダイオキシン類の発生源となって、環境汚染の原因にもなります。さらに、火災につながる危険もあります。違反者には、5年以下の拘禁刑もしくは1,000万円以下の罰金またはその両方の罰則が科せられることがあります。

野焼きは絶対にやめましょう。

廃棄物の野焼きの例外

- ① 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
- ② 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
- ③ 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
- ④ 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
- ⑤ たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

※例外に該当する場合でも、生活環境上支障を生じる等の苦情がある場合は行政指導の対象となります。

例外となる焼却行為を行う場合は次の点に配慮してください

- 風向きや風の強さを考慮して、周辺環境に影響を与えないように考慮しましょう。
- よく乾燥させ、また少量ずつ行い煙の量を抑えましょう。
- 一部をごみとして出したり、堆肥化できるものは農地にすき込んだりする等、可能な限り焼却をしない工夫をしましょう。
- 焼却行為を行う前に、ご近隣の方に一声かけるなどの配慮をしましょう。

※宅地や農地等で発生した剪定枝や落葉等を、発生した敷地から移動して焼却することは禁止です。また、例外となっているからといってむやみに焼却してよいものではありません。

野焼きの通報先

違法な野焼きを見かけたときはご連絡ください。

生活環境課 ☎ 0297(21)2189

（祝日を除く月曜～金曜の午前8時30分～午後5時15分）

※市役所受付時間外は境警察署 0280(86)0110 へご連絡ください。

